

第71回 カトリック召命チーム会合議事録

日時：2018年11月10（土）16:00-17:40

場所：岐部ホール 307号室

出席：井手口満師、藤倉彰三氏、松室康彦氏、柏倉恵造氏、大木聡氏、大山悟（書記）

Sr.永田リツ子、Sr.小田切智恵子、久慈澄江氏、鈴木崇代氏、片岡秀美氏、小池日登美氏、

欠席：笠井三笠氏、佐々木多嘉男氏、Sr.荒川佳世子、Sr.松宮るみ子、氏家ゆり子氏、諏訪由紀子氏、

I. 報告・確認事項

A. HPみ言葉コーナーの記事・・・以下の方々宜しくお願いします

12月 松室、 1月、Sr.小田切 2月、大山

B. その他：

*大木氏よりの〈お知らせ〉と〈お願い〉

*2020年の連休中に、カトリック青年が、青年大会を開催する予定・・・司教団に申し込んでいる
・協力を御願いたい・・・

II. 審議事項

A. 召命チームのこれまでの活動と今後

1. 召命チームの目的の確認

*目的

- ① 日本カトリック教会における司祭、修道者（女）、信徒の召命促進
- ② 日本カトリック教会全体で「召命の促進」を考えるための情報ネットワーク構築。
- ③ 教会が直面している種々の問題を明確にし、その解決の糸口を教会全体で考える。
・シンポジウム(講演・公開討論)などを企画、開催・・・直面している諸問題を共に考える。
- ④ 召命黙想会、研修会、勉強会などの企画、開催、支援・・・今までに行われなかった

*評価

①に関しては、主なる目的であり、この目的の実現を目指している

- ・召命は促進されているか → 召命は減少している
- ・召命減少の理由は何か → 教会全体が世俗化の流れに呑み込まれている？

②に関しては

- ・ホームページを立ち上げ、閲覧する人も、それなりにいる
- ・各修道会、教会との、召命に関する情報交換は十分でない・・・教区、修道会にHP担当者が不在。また情報交換する意味が分からない。不必要と感じているのではないか。

③に関しては

- ・召命に関しての種々の問題をシンポジウムなどで取り扱ってきた・・・それなりの効果はあった
- ・今まで行ってきた、召命担当者の集いと1日シンポジウム

2012年 召命の促進を目指して 一直面する問題とその解決案ー 溝部司教

2013年 信仰と召命・・・①マタタ師（C.I.C.M） ②Sr.熊本幸子(F.M.A)

③大西徳明－神学生 (S.S.P) ④碓井明子－修練者(C.N.D)

2014年	召命の土壌・溝部司教、池長大司教
2015年	奉獻生活・阿部仲麻呂師
2016年	年齢枠を越えた人の召命と識別・Sr.松宮留美子 (C.N.D)、田中昇師
2017年	若者と教会・若者たちの声
2018年	若者と召命・佐藤師(サレジオ)、Br. 井手口(パウロ会)、諏訪司教、

- ・教会全体での召命活動の活性化に結びついていない・各修道会はそれぞれ頑張っているが、単発的で、地域的で、点が線に、日本全体での渦にならない
- ・「集いの参加者(70-90人)の数を見ると、関心の高さが分かる。
- ・用意は大変だが、日本教会の役に立ち、貢献している。
- ・東京教区では信徒が信徒を養成するプログラムが始まる。信徒の召命を考える時である。

④に関しては・このチームでは積極的に行わなかった・各グループの働きの妨げとなるから？

2. 残された取り扱うべき課題

- * 「キリスト者としての個の確立」・1日シンポジウム
- * 「家庭における信仰教育と召命」・召命担当者の集い
- * 「精神的病と召命」・1日シンポジウム
- * 「養成者の養成」・養成の課題・召命識別の力・召命担当者の集い

3. カトリック召命チームの課題：実感を伴う具体的実りに繋げる活動ができるために

- * 真生会館との協力関係が望ましい。
- * 召命促進を具体的に喚起、喚呼する。
 - ・人の心を神に向かわせる
 - ・神との出会いを促す
 - ・青年たちに、祈り、黙想会、ミサなどへの参加を勧告。
 - ・神との関わりから力をえる喜び感じ取らせる
 - ・神から頂く恵み、力を愛の実践によって具体化させ、感じ取らせる。
- * 新求道共同体について
 - ・東京での神学院設立は遠のいたようだ。他の教区に行くことになるのだろう。
 - ・バチカンを見ている・宣教の難しさをどのように乗り越えるのか。
 - ・新求道共同体の宣教の仕方が、現代の若者の心をつかむようだ。
 - ・かつて高松教区では教会の分裂をもたらした・特異的典礼と資金集めにおいて。
 - ・彼らの働き以上のものを、今の教会は結果として出すべきである。

4. 継続、引き継ぎの確認

決定事項

- * 〈カトリック召命チーム〉を存続させる。
- * 毎年、存続するか否かの更新を行う。
- * 2019年3月からは
 - ・代表：Br. 井手口満師 副代表：大木聡氏 事務局：大山悟(同伴司祭)
 - ・大山がこれまで担当してきた事務を、全員で無理しない程度に分担する。
 - ・毎回の議題は大山が提出する・それを井手口、大木で具体化し、会議に諮る。
- * 大山の参加
 - ・2ヶ月に一度は会議に参加する。
 - ・交通費、宿泊などは大山自身の負担とする。
 - ・参加出来ない場合は、WiFi、スカイプなどでの会議に参加する。
- * 今後、このチームの展開
 - ・教区を越えた公的なチームとすることを考慮していく。
 - ・長崎教会管区でも似たようなチームを作り連携する。(大山担当)

5. 来年度の召命チームの会合開催の場所と日程、

- *予約・・5月から第二土曜日とする・・12月中に管区長館、会計に申し込む。
- *例年2万円の寄付を行っている。・・合計10回
- ・4月27日、5月11日、6月8日、7月13日、
9月14日、10月12日、11月9日、12月14日、
1月11日、2月8日

6. 大山の2019年度参加予定

- *2ヶ月に一度の割合で参加することが可能・・とりあえず4月は参加する。
- *一会員として事務局担当。このチームの同伴司祭として参加。
- *参加する場合、交通費、宿泊費等はこの会に求めない。

B. 2019年度のシンポジウムについて・・確認、

1. 日程：2019年4月27日（土）に開催することを決定・・
2. テーマ：〈キリストの姿に生きる〉キリスト者の召命
『キリスト者の霊性』と『個の確立と共同体づくり』
3. 形式：研修会形式・・講演と分かち合い
4. 時間：開会（10時）・・お知らせ・・第1回講話（10:20～11:20）・・『キリスト者の霊性』
11:30～12:30（分かち合い） 昼食 12:30～13:30
第二講話（13:30～14:30）、分かち合い（14:45～15:45）
全体会 16:00～16:30 感謝のミサ（17:00～） ミサ後、食事会
5. 講師候補者：森一弘司教、菊地功大司教、山野内司教（さいたま教区）、大山悟師、

次回会合：第二土曜日 16:00～18:00 307号室

- ・12月8日（土） 2019年1月12日（土） 2-3月休会。